

第一 閱

大臣		件番受		領號	
次官 閱		名		卷第七四三号	
高級副官		故英國大使館附武官葬儀之什儀休兵等差遣ノ件		廳名 外務省	
主務副官					
主計					
參事官		主務局長		聯帶局長	
		主務課長		聯帶課長	
		主務課員		審案筆記者	
決		裁		主務局長	
				聯帶局長	
				主務課長	
				主務課員	
				審案筆記者	
大臣		件番受		領號	
次官 閱		名		卷第七四三号	
高級副官		故英國大使館附武官葬儀之什儀休兵等差遣ノ件		廳名 外務省	
主務副官					
主計					
參事官		主務局長		聯帶局長	
		主務課長		聯帶課長	
		主務課員		審案筆記者	
決		裁		主務局長	
				聯帶局長	
				主務課長	
				主務課員	
				審案筆記者	
大臣		件番受		領號	
次官 閱		名		卷第七四三号	
高級副官		故英國大使館附武官葬儀之什儀休兵等差遣ノ件		廳名 外務省	
主務副官					
主計					
參事官		主務局長		聯帶局長	
		主務課長		聯帶課長	
		主務課員		審案筆記者	
決		裁		主務局長	
				聯帶局長	
				主務課長	
				主務課員	
				審案筆記者	

大臣ヨリ東京衛戍總督ノ御達案

本邦駐在故英國大使館附武官陸軍砲兵中佐「アール」ダブリ
 エー、ボージヤ「氏」ノ葬儀奉ル十二月三十日午前十時ヨリ某
 地ニ葬リテ教會堂ニ於テ施行ニ付特方ヲ以テ概ネ陸
 軍會葬式及表喪式所定ノ儀仗兵等差遣セラレ候條
 當日左ノ通施行スル

五月三十日

一、陸軍會葬式及表喪式規定ニ準シテ儀仗兵五團

代會葬者リ美遣在任ニ依テ代會葬者ノ服装ハ正裝

イ、少佐ノ指揮スル歩兵二中队

ロ、騎兵一中隊

ハ、軍樂隊某隊

ニ前項ノ内イ及ハノ部隊ハ武場ニシテ参列セシメ
 ロノ部隊ハ武場ヨリ雜司谷墓地迄儀仗ニ任スルコト

附 屏

大臣ヨリ東京衛戍總督ノ御達案

本邦駐在故英國大使館附武官陸軍砲兵中佐「アール」ダブリ
 ー、ボージャー氏ノ葬儀奉ル十二月三十日午前十時ヨリ築
 地タリノ教會堂ニ於テ施行ニ付特方ヲ以テ概テ陸
 軍會葬式及表葬式所定ノ儀仗兵等差遣セラレ候條
 當日左ノ通施行スルシ

五月三十日

- 一、陸軍會葬式及表葬式ノ規定ニ準シ死者階級相
 當ノ儀式ヲ行フコト但シ總代會葬者ノ服裝ハ正裝
 トス

- 二、軍樂隊半隊ヲ葬場ニ參列セシムルコト
- 三、儀仗兵トシテ騎兵一小隊ヲ附スルコト

- 四、右第一第二項ハ武場ニシテ參列セシムルコト

次官より憲兵司令官へ通牒案

本邦駐在英國大使館附武官陸軍砲兵中佐「アール、
ダブリュー、ボーンジャー」氏葬儀来る十二月三十日午前十時
築地カトリック教會堂に於て施行に付特与り以て概ね
陸軍會葬式同表葬式所定ノ儀仗兵^{及騎兵并隊}軍樂隊^半隊ヲ
差遣セラレ候條承知相成度候也

送先驅トシテ式場ヨリ雜司及谷墓地迄送付ノ業馬
憲兵ヲ附セラル度申添候

陸軍省 陸普第五一五五號

十月三十日

副官より東京衛戍總督部参謀へ通牒案

本邦駐在英國大使館附武官陸軍砲兵中佐「アール」氏

陸軍省 陸普第五一五五號

ブリユー・ボージャー氏葬儀ノ件ニ関シ陸軍第五五五號
 ヲ以テ御達相成候處右葬儀ニ列セシムルキ總代ハ成ルハ
 ク英國ニ關係深キ者ヲ御撰定相成度又人名濟決定ノ上
 ハ速急報告相成度此故依命申進候也

陸軍省
 陸軍第五五五號

十月三十日



急

0252

第三八五號

陸軍省 第二七四二號

十一月廿八日

明治四十三年十二月二十八日

外務大臣伯爵小村壽太郎

陸軍大臣子爵寺内正毅殿

英國大使館附陸軍武官死去通知

ノ件

在京英國大使館附陸軍武官野戰砲兵
中佐「アール、ダブリュー、ホーシヤ」氏本日前十
時三十分肺炎ニテ致死去候旨在京同國大
使ヨリ通知有之候條此致及御通牒候也

陸軍省第三八五

明治四十三年十二月二十九日

十二月二十九日

外務大臣 伯爵 小村 壽 木



陸軍大臣 子爵 寺内 正 毅 殿

在本邦英國大使館附陸軍武官野戰砲兵中佐ア
ール・タリニトホチヤー今般死去致其處同人儀、我同
盟國、大使館附武官タル觀、来ル十二月三十一日葬下
儀執行、際儀仗兵トシテ大隊長、指揮スル歩兵二中隊
騎兵一小隊並、軍樂隊平隊ヲ弁屋セシテ其標致度旨
本日閣議、及提考置矣此段為念、法、通、知、申

ト
外務省

0254

進
美
也

夕

季

日

閱

0255

内閣 第五號

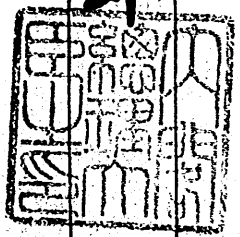
十一月三十日



在本邦英國大使館附陸軍武官野砲兵中佐アルダグリュ
ボーギヤ一逝去ニ付葬送ノ節特旨ヲ以テ儀仗兵トシテ大
隊長ノ指揮スル步兵二中队騎兵一小隊並軍樂隊半隊被
差立ニ付諸事取計スル但委細ノ儀ハ外務省ニ協議スヘシ

明治四十三年十二月三十日

内閣總理大臣侯爵桂 太郎



外甲七六

内閣

9520

閱

房官臣大		課局務主		裁	決	大臣	件	番受
了結	領受	出提	領受					號領
明治 年	明治 年	明治 年	明治 年				名 故英國大使館所式官ホーシャー中佐葉代付金葉ノ件	廳名
	五月 十日	五月 九日						
長局帶聯		主務局長		參事官		次官		
長課帶聯		主務課長		高級副官		高級副官		
		主務課員		主務副官		主務副官		
者記筆案審				主計		主計		

陸軍

秘書官は在京官衙、兩師團各隊長、
 故英國大使館附武官陸軍砲兵中佐
 フォールカブリユー、ホーシヤ山氏、葬儀
 来ル十二月三十一日午前十時、築地
 トミツク教會堂に於テ施行、上雜
 司ヶ谷墓地に埋葬せしむに付テハ
 同盟國ノ關係モ有之其次第ニ付同日持
 ニ吊意ヲ表スル為在京陸軍各官
 衙學校毎ニ佐尉官ノ内約二名宛又
 同軍隊ニ在テハ獨立隊毎ニ上長官
 約二名士官各階級毎ニ約二名宛葬

祭場ニ會幕相成儀様致度此後
依命得貴志也

正テ會幕若、服装ニ心世欲ニシテ

其一半、儀也、其トリツク教令書至

二他ハ一半、儀也、其トリツク教令書至

列相成儀様以取計相成度也

同官多、元帥、軍幕、參謀官、副官、

侍從、武官、東京衛隊司令部、馬込

故、美國大使館附武官陸軍砲兵中佐

フアール、カブリエー、ボーシヤ、山氏、其儀ハ

見

来、十二月三十一日午前十時、谷墓地カキ
 リ、ク教會會堂ニ於テ施行、上雜司ケ
 谷墓地ニ埋葬相成、及、餘、此、段、及、通
 牌瓦也
 迎テ會葬者、服装ハ正装ニ付申
 添、瓦

十二月三十一日
 葬儀

同官より、岡、山田共々、山田、甚だしく天候、
奈良に無天候、

採啓陳ハ英國大使館附試友ホーシヤ
申依一昨、八月廿午、病歿、付、三十九年
前、十時、築地三一教會堂、於、吊祭
式、施行、古來、百、以、哀、文、十、五、時、以、哀、
一、乃、ハ、喪、事、ヲ、所、以、ニ、予、也、參、列、古、來、瓦、様
致、度、此、段、信、命、治、喪、意、瓦、様、矣、

十二月三十日

同官より、谷杯五斗、

有、於、陳、ハ、英、國、大、使、館、附、試、友、ホーシヤ

明治 7年

一申佐所市ノ午未病死ニ付明三年
 午未十時公築地三一教屋堂ニ於テ午
 祭或持リ上難司ノ后墓堂ニ埋葬
 未申後ニ付申差支十時同午未午
 上難司ノ后墓堂ニ到者ニ埋葬亦或
 參列未申後様致食此段依命及傳
 貴堂也

是ノ程墓ハ正装ニシテ刀ニ表章ヲ附
 義下ニ列未申也

十二月三十日

陸軍有系列者

世系

高橋 中佐	白根 中佐	岩林 中佐	老田 中佐	山崎 中佐	山崎 中佐	山崎 中佐	山崎 中佐	山崎 中佐	山崎 中佐
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

0263

0505

大佐
 大佐

通達及新

官衛分札

・~~手紙~~加中札付札

・~~書留~~札付一書

・~~杖~~切書留一書

・~~兵~~巻中願書

・~~高~~東札付工願提記

・~~軍~~高札付一書

・~~筆~~掛中如一書

・~~宣~~宣多丁札付

・~~被~~服書願書

・~~糧~~糧札付願書

新

通

張地有也

會年皇朝

治國建業

中使

皇國

文師

海島深長

過

衛發第二六號

五月三日

總代會葬人名並儀仗隊指揮官名ノ件報告

明治四十三年十二月三日 東京衛戍總督

陸軍大臣官房御中

故英國大使館附武官「ボリニヤ」氏葬儀
ニ付總代會葬者並儀仗隊指揮官左
記ノ通ニ候也

左記

總代

陸軍砲兵中佐 吉田豊彦

同

陸軍歩兵少佐 田中昌次郎

同

陸軍工兵大尉 郡山真太郎

總代

陸軍歩兵中尉

中

村鐵藏

同

陸軍歩兵少尉

古

川勝彦

儀仗隊指揮官

陸軍歩兵少佐

齊藤義夫

8970

關



房官臣大		課局務主		裁	決	大	件	番受
了結	領受	出提	領受					號
明治	明治	明治	明治					
		45						
		年	年					
		12						
		月	月					
		28						
		日	日					
長局帶聯		主務局長		參事官		次官		名
長課帶聯		主務課長		高級副官		主務副官		
審案筆記		主務課員		主計		主務副官		廳名
								事務局

受領番
 事務局
 事務副官
 高級副官
 次官
 參事官
 主務課長
 主務局長
 聯帶局長
 聯帶局長
 事務局

に及りて系代一級入る候

英國大使館附武官志士砲兵中込ボ一チヤ

一氏病氣ノ番客生不申者遊去ノ者

の大使館より通知有しり向の事承知及過

候也

号分

五月廿八日

追テ向氏宅ニ赤坂台所一五番地有之候

拜啓陳者當英國大

使館附陸軍砲兵中佐

ボーヂャー氏病氣處

養生不相叶今朝逝

去被為致候間此段
御通知申上候敬具

十二月廿八日

英國大使館付

海軍大佐ブラウニング

H. Brownrigg.

陸軍次官男爵石本新六閣下

0272

陸軍次官男爵石本新六閣下

英國大使館

本館所一五

0273

閱

十年

五

大官		主務局長		決	大臣	件名	受領
了結	領受	提出	領受				
明治 年	明治 年	明治 年	明治 年			文部省 中務省 陸軍省 内務省 對立 河意 勅令	主務局長 二七四三号
長局帶聯		主務局長		參事官	次官	廳外務省	應外務省
長課帶聯		主務課長			高級副官		
者記筆案審		主務課員			主計		

四年
陸軍省第三四八号

故在京英國大使館附屬武官^{（佐藤白彦）}知ヤリ氏ノ
 死去ニ際シ帝國陸軍ニ於テ因氏ニ對シ表彰シ
 タル因情ニ關シ別紙寄ノ通 在京回國大使ヨリ
 外務大臣ヨリ經テ御意ヲ表シ來リ凡間 因氏者
 向、夫ニ傳達^{（お成度り）}

陸軍省 陸普第一四二號

一月十八日



文

マゴドナルド英國大使ヨリ

外務大臣宛謝状

過般當館附武官ボーシヤ中佐死去ノ節御表彰
 被下候御同情ニ對シ閣下及閣下ヲ通シテ陸軍大
 臣閣下ニ謝辞ヲ申述度候右御表彰ハ葬祭會
 堂及埋葬場ニ多數ノ著名ナル將校ノ御臨席及
 葬祭場ニ陸軍儀仗兵ノ御差遣等ニ依リ証明
 セラレ申候

故武官ガ最高ノ稱賛ヲ表シ且ツ將校諸君中ニハ
 個人トシテ多數ノ親友ヲ有シタル同盟國ノ陸軍ニ
 依リ故中佐ニ表サレタル泰親的御傳言御贈珠名譽ニ就

送

具

印内、
通候、
此中
分、除
カキ

0276

テハ小官ヨリ詳細英國陸軍省へ通牒可致候
 猶小官ハ日本陸海軍諸官ヨリ故中佐ニ贈ラレタル
 御寄贈品ハ両同盟國ノ武力ヲ結合スル同情ノ表
 彰ト思考致候以感情ハ陸軍ニ関シテハ故中佐ノ常
 ニ強大ナラシメント努メタル所ニ御座候
 尚進ニテ小官ハ會堂及其通路ヲ通シテ警官諸氏
 ノ整然タル敬言戒ト排列ヲ辱ラシタルコトニ對シ關係
 諸官ニ謝辞ヲ御通告相成度浴下ニ御依頼申上候
 右配置敬言備ノ結果トシテ葬儀ハ極メテ都合克ク
 嚴肅ニ終了致シタル次第ニ御座候
 終ニ小官ハ謹テ貴大臣浴下ニ敬意ヲ表呈申上候

0277

四十四年一月一日附

卷

四

次官

聖事

官房

0278

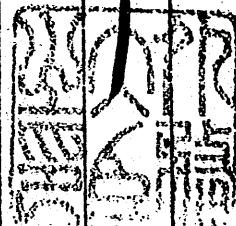
送録

六

號

明治三十四年一月十日

外務大臣秘書小村壽太郎



陸軍大臣寺野尚武内止教殿

故在京英國大使館附武官、ボロヂヤール氏葬儀ノ際表彰シタル帝國陸軍、同情ニ與ヒ、在京同國大使ノ謝状寫付送ノ件

故在京英國大使館附陸軍武官、ボロヂヤール氏、死去ニ際シ帝國陸軍ニ於テ同氏ニ對シ表彰セラルル同情ニ與ヒ、寫前段ノ通り在京同國大使ヨリ謝状寫付シテ謝意ニ表彰スル儀ヲ奉

別紙添附

月十日

0279

利条 55 卷 40 年 5 月 1 日 同 大 使 奉 辭 寫 所 屆 時 5 月 1 日
リ
ヤ

Copy.

British Embassy,

No. I.

January 1, 1911.

Monsieur le Ministre,

I desire to express to Your Excellency, and through you to the Minister for War, my sincere appreciation of the sympathy shown by the Japanese army on the occasion of the death of Lt. Col. Boger R. A. Military Attaché to this Embassy. This sympathy was attested by the attendance of many distinguished officers both at the funeral service and at the cemetery, and by the presence at the former of a special deputation of the Japanese army. The exceptional and spontaneous honours paid to the deceased officer by an allied army for which he had the highest admiration and amongst which he had made many personal friends, will be duly reported by me to the British War Office. I look upon the tribute paid to the late Lt. Col. Boger by members of the Japanese Army and Navy as a further proof of the sympathy uniting the armed forces of the allied nations, a feeling which, as far as the Army is concerned, the late Military Attaché did his best to strengthen.

I

0280

I should further be grateful if Your Excellency would convey to the Authorities concerned my best thanks for the admirable arrangements made by the police both at the Cathedral and along the route of the procession. These arrangements allowed of the funeral taking place with all proper dignity and reverence.

I avail myself of this opportunity, Monsieur le Ministre, to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

Signed: Claude M. MacDonald,

British Ambassador.

His Excellency,

Count Jutaro Komura,

Minister for Foreign Affairs,

etc.,

etc.,

etc.

0281

0282

永久

閱

十年



大臣		件		番	受
大臣		名		號	領
		放ホリ知ヤリ中伏儀言英蘭政府同 本署參議院謝約件 外 恊 省		五ノルニ七四之号	
				廳名	
次官 		高級副官 		主務副官 	
參事官		主務局長 		主務課長 	
主務局長 		主務課長 		主務課員 	
聯帶局長 		聯帶局長 		審案筆記者 	
大臣 		件 		番 	
受 		領 		號 	
提 		出 		受 	
領 		受 		號 	
結 		了 		年 	
明 		治 		年 	
月 		日 		日 	
日 		日 		日 	

陸軍

及有在京陸軍一級 (は物のり) 自條

故在京英國大使館附陸軍武官コホーチャー氏ノ死
去之際レ帝國陸軍ニ於テ表彰シタリ因情ニ聞レ在
京日國大使ノ訪留ニ蒙レ信喜第一二号ヲ以テ及過
信喜リ今般更、日國政府及軍ヲ參議院ノ右ニ對
テ先謝意表彰ノ義別紙等ノ通日大使ヲ外務大臣ヲ
經テ申出リ日國使者、夫ノ更、信喜お成る

八三五 號 三月十四日



英國大使より外務大臣宛書状

拝啓仕候本使の當館附武官故ボーシヤル中
佐ノ死去に際シ日本陸軍ニ於テ表彰相成タル
深厚ナル御同情ニ對シ去一月一日付第一号ヲ以
テ貴大臣閣下及閣下ヲ角シテ陸軍大臣閣下
迄本使自身ノ謝辞ヲ呈シ置候之ト今時ニ本
使ハ本國政府ニ詳細ナル報告ヲ呈シ置候也此
報告ハ本國軍事參議院ニ通報致サレ候本
使ハ昨年十一月三十日施行セル故ボーシヤル中佐ノ
葬儀に際シ日本政府及日本海陸軍ニ於テ表

在

置

? 概

0285

彰セラレシ破格ノ名譽ト尊敬ニ對シ深厚ナル謝
 辭ヲ表示セル軍事參議院ノ書翰ノ寫ヲ係
 々本國外務大臣ノ公信ヲ落手仕候
 同時ニ外務大臣サーエドワードグレイハ本使カ即時
 貴大臣閣下ニ謝意ヲ呈シタルコトヲ承認シ當時
 日本當局ニ於テ表セラレタル多大ノ御同情ト著大
 ナク御厚意ニ對シ改メテ英國政府及軍事參議
 院ノ深厚ナル謝意ヲ日本政府ニ具申仕可ク
 刻示致シ来リ候
 此期ヲ利用シ閣下對シ最高ノ敬意ヲ表シ候 敬具
 四十四年三月三日

大臣

決官

官房

印

0286

送第五四號

明治二十九年三月七日

外務大臣伯耆守村喜久雄

陸軍大臣山本武揚内閣大臣

故をさるるを以て大に遺憾に思

ひ、ポーランドに對しては、
二月の間に、海軍省に於て、
件

故をさるるを以て大に遺憾に思
ひ、ポーランドに對しては、
二月の間に、海軍省に於て、
件

別紙添附

三月八日

印

在東京の急を待たずして謝状の寫を本年
 一月十日付の送書に附して送付の儀に
 付つたものと見ゆ。右の謝状は、
 華族の爲に、この送書の御返書に
 政府の爲に、この送書の御返書に
 玉政府の對し、再度深恩に感謝の意を
 示すこと、人々の中に、この送書の御
 本件に、何年か経たずして、この送書の御
 痛切な謝状の意、この送書の御返書に
 送書に、この送書の御返書に、この送書の御
 送書に、この送書の御返書に、この送書の御
 送書に、この送書の御返書に、この送書の御
 送書に、この送書の御返書に、この送書の御

外務省

抄

英文

英國大使ヨリ外務大臣宛書状
 當館附武官故オーギヤル中佐ノ兼儀ヲ際之日
 承陸軍ヲ於テ顯表相成ルニ深篤ナル同情ニ對
 シ去一月一日付テ貴大臣閣下又閣下ヲ直ニ陸
 軍大臣ニ謝辞ヲ表口至下ト云特、英陸軍
 省長會議ニ共ニ副總裁新田四郎少將、副
 東、英國政府ニ詳細具申社置候知全團英
 國皇帝陛下ノ外務大臣ヨリ昨年十一月廿日奉
 以テ故オーギヤル中佐ノ兼儀ニ際シ日亦政府及皇
 海陸軍部ヲ於テ表彰セラレシニ被テ、
 對シ深謝ナル謝辞ヲ表示セシ陸軍省長會議

陸軍

ノ親親ノ寫ヲ添へて信ヲ入奉仕候
 同時、外務大臣エトワレに其申書ハ御中、貴大臣院
 下ニ封じ御意ヲ教口玉ニ先テラ奉書也當時日
 歩政府之於テ配當ナシ著大ニ厚意ヲ對英
 國政府及陸軍省長官等ニ對シ意ヲ日歩政
 府、具申仕候可ク訓示致し奉り候
 明治十四年三月三日
 外務大臣 陸奥宗光
 陸軍大臣 桂 大元帥
 海軍大臣 東鄉 平八郎
 文部大臣 井上 馨
 農商務大臣 大久保 大野
 司法大臣 小幡 虎之助
 内務大臣 松田 清之助
 文書長官 西園寺 公使
 書記官 高橋 謙吉

陸 軍

Copy.

No. 20.

British Embassy,
Tokio.
March 3, 1911.

Monsieur le Ministre,

In my note No. 1 of the 1st of January last I had the honour to express on my own behalf to Your Excellency and through you to His Excellency The Minister of War my sincere appreciation of the sympathy shown by the Japanese Army on the occasion of the death of Lieutenant-Colonel Boger, Military Attaché to this Embassy, and I at the same time forwarded to my Government a full report on the subject which was communicated to the British Army Council.

I am now in receipt of a despatch from His Britannic Majesty's Principal Secretary of State for Foreign Affairs covering copy of a letter from the Army Council in which they express themselves as profoundly sensible of the exceptional marks of honour and respect paid by the Japanese Government and by the Japanese naval and military services at the funeral of the late Lieutenant-Colonel Boger on the 31st of last December. Sir Edward Grey, while approving of my having at

once

His Excellency,

Count Jutaro Komura

H. I. J. M.'s Minister for Foreign Affairs

0290

etc.

etc.

etc.

once addressed a Note to Your Excellency, requests me again to convey to the Imperial Japanese Government the thanks of His Majesty's Government and of the Army Council and express their appreciation of the marked sympathy displayed and their grateful acknowledgment of the steps taken by the Authorities on that occasion.

I avail myself of this opportunity, Monsieur le Ministre, to renew to Your Excellency the assurance of my highest consideration.

Signed: Claude MacMacDonald,
British Ambassador.

0291

吹官より寺内大臣、物持

(京師)

ホーシヤノ中佐葉儀儀伎隊ハ陸軍希望
ノ通り園談決定品方ノ允許セラル。見習者
ハ二百名任官セリ

十月三十一日



陸軍省

0293



三月廿九日

第四號

電報譯

三月廿九日

午後九時

午前八時

分發

分發

分發

石平 宛

發信者

寺内

おーじやー中佐ノ葬儀ニ關スル件了承
至極同意ス 現役見習士官ハ年内任官セ
シムル事ナリシガ如何ニ運ヒ居ルヤ明日京城
總督府ニ宛返待ツ

石平宛電報ニ通報

陸軍

0294 陸軍電信用紙

局	著	局	發	所名人信受
印 附 日	技 付 受 付 受 第	手 後 前 年 年	報 局 號 日	イ ン マ ト シ カ イ
	分 字 分	時 時		
ニ ス イ レ 子 キ グ ル ノ ボ ア ケ ア ム ニ ド ケ ツ ア イ ニ ル ナ ナ ウ ハ セ ハ ハ イ ラ ウ レ キ シ ニ ウ コ ブ ニ イ ス ウ マ フ ビ ニ シ セ ニ ヤ フ ウ オ ナ ナ ナ ゲ ウ グ ト ル ナ ナ ナ ナ ナ ナ グ ヤ シ シ シ シ シ シ フ ア ガ セ ハ エ ス ナ				定 指
事 記				所名人信發 番 著 信 第
				テ ラ ウ シ カ イ シ カ イ
				號

十二月廿九日

波多野正朝辭平議大臣宛電状

波多野正朝中佐ノ葬儀ハ三十一日午お築地ニ
 於テ禁ムコトニ決セリ大使ノ意向ト兩國ノ
 關係トニ依リ外務省ト交渉ノ上略々帝國
 現役陸軍中佐ニ準レ儀仗兵旌遣ノ儀
 ヲ閣議ニ提出セラルル明日運ヲナランノ大
 臣、總長ヨリ花環各一陸軍高等官ヨリ同レク
 一ツ贈ルルノ叙勳ハ申立ヲ為サス十二月廿九日



陸軍省



電報譯 十二月二十九日 午前午後 時

十二月廿九日

第

號

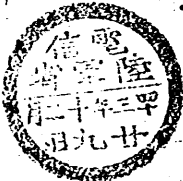
石本次友宛 發信者 孝内

ボーロヤ叙勲ハ件ハ英國大使ヲ懇
望アル申立ツルモ可ナラン而シ先例ナキナ
レハ強テスルニ及ハズト考ラフ

陸 軍

2620

紙用信電軍陸

局 印 附 日	著 技手	局 付受 午前	局 付受 午後	發 第	受 信人 名所
	二 十 九	二 時 二 分	八 時 二 分	十 一 月 二 十 日	イ リ モ ト シ カ シ
<p>トテナナバイノホ カスキラニ ニルコニモヨケ ゴエトニウリン オナカニコハ ヨシニタニエヤ テババセクモイ ラニルヲコ ラズニレモアクヨ 4 イイカラク</p>					<p>報局 指 記 第 號</p>

英及新義州大使之電報

十月廿八日

英國大使館附武官ボークヤー中佐今二十
 八日午前十時死去ノ旨佳今通知ニ接セリ
 病症ハ肺炎ニシテ西三日前ヨリ臥床セシ
 趣。同人ニ對シ勳章昇格ノ手續ヲ為ス
 一キヤ近ク外國人ノ死者、向テ叙勳レタ
 ル例ナレ又外務省ニモ多少ノ異議アリ同
 人ハ目下旭日四等ヲ有スノ譯儀ハ本邦
 ニテ營ムヤ否未定

十月廿八日



お成陣、故本館附

武官陸軍砲兵中佐

ホーチャー、葬儀、関

子種、清高配、辱

中成底陰を以て流

陸軍省副官部

御中



英國大使館附副官

二十日 海軍大佐ブラウニング

A. Brown

事無滞立痛々
深謝之至以是
少何故以是控
及以是控

0301

山田少将殿

山田少将殿

山田大佐殿

山田大佐殿

山田大佐殿

山田中佐殿

山田中佐殿

0302

大正及前